

気をつけよう！感染症（令和6年第6号）

令和6年11月27日発行
松本市保健所保健予防課



12月1日は「世界エイズデー」

令和6年度世界エイズデーキャンペーンテーマ

U=U 知ることから、もう一度。
12月1日は世界エイズデー。

【HIV とエイズの違い】

- ・ HIV(ヒト免疫不全ウイルス)
免疫力を低下させるウイルスのこと。感染者の血液、精液、膣分泌物、母乳などに含まれます。
- ・ エイズ(後天性免疫不全症候群)
HIV 感染後、自覚症状のない時期が数年続きます。治療を受けず進行すると、免疫が低下し、本来なら自分の力で抑えることのできる病気(日和見感染症)などを発症します。

【感染経路】

- ・ 性行為による感染、血液感染、母子感染
- ・ HIV の感染力は弱く、性行為以外の日常生活の中でうつることはありません。

【治療の急速な進歩】

HIV に感染しても、感染を早く知り、治療を早期に始め、継続することにより、エイズの発症を防いで、感染していない人と同じくらい長く健康的な社会生活を送ることができるようになっています。

また、近年では、適切な治療を受けて、検査でウイルスが見つけれない位ウイルス量が継続的に抑えられていれば、性行為で感染させることはありません。このことを、Undetectable (検出限界値未満) = Untransmittable (HIV 感染しない)、略して「U=U」(ユーイコールユー)といいます。

予防のポイント

○コンドームの正しい使用が有効です

- ・ 性器や体液との直接接触を防ぐため、コンドームを性行為の始めから終わりまでつけておく必要があります。
- ・ ピルは避妊のためのもので、飲んでも性感染症の予防はできません。

○血液のつく可能性のあるカミソリ、歯ブラシ、ピアスなどの共用は避けましょう

相談・検査

無料・匿名

○松本市保健所では、性感染症の相談・検査をしています
感染が心配な場合には、一人で悩まずに、松本市保健所にご相談ください。(エイズ相談電話 0263-40-0703)

○世界エイズデーにあわせ、12月1日(日)に検査を行います
検査項目：HIV・梅毒(血液検査)
場 所：松本市保健所
予約方法：オンライン予約(24 時間受付)
電話予約 (0263-40-0703)

詳しくはこちら(松本市ホームページ)

